

がん検診の受診間隔

検診の種類		対象者	受診間隔
胃がん検診		40歳以上の者	年に1回
大腸がん検診		40歳以上の者	年に1回
肺がん検診	胸部X線検査	40歳以上の者	年に1回
	喀痰検査	50歳以上で喫煙指数 600以上の者	年に1回
子宮頸がん検診※1		20歳以上の女性	2年に1回
乳がん検診		40歳以上の女性	2年に1回
前立腺がん検診		50歳以上の男性	年に1回

※1 子宮頸がん検診については、希望者にはHPV検査も同時実施できます。

ただし、子宮頸がん検診とHPV検査の併用の場合の受診間隔

次の間隔は一般的な間隔ですので、医師の指示を守りましょう。	
細胞診「異常なし」 かつ HPV検査「陰性 (-)」	➡ 次回は、3年後に 受診しましょう。
細胞診「異常なし」 かつ HPV検査「陽性 (+)」	➡ 次回は、1年後に 受診しましょう。
細胞診「異常あり」	➡ 精密検査を受けましょう。

がん検診を受けるにあたっての注意事項

胃がん検診を受けられる方へ

- 受診6時間前には必ず食事を済ませてください。午後からの受付については、軽い朝食は結構です。
- 受診2時間前までは、薬の内服やコップ1杯程度の飲水は構いません。
- 避けたほうがよい食品
肉類・貝類・天ぷら・ラーメン・練り製品・こんにやく・海藻類・きのこなど

乳がん検診を受けられる方へ

- ペースメーカー装着者、妊娠中・授乳中の人、豊胸手術実施者、水頭症のためのVPシャントをしている人、乳房手術後1年以内の人、卒乳後6か月未満の人は検査ができません。